

第2期 金澤市場人「錬成塾」入塾式を行いました！

5月31日（木）に、第2期 金澤市場人「錬成塾」の入塾式が管理事務所会議室で行われ、青果・水産の卸・仲卸、関連事業者、市職員の18名が入塾しました。式では、塩川英広塾長が「5年、10年、15年の後に錬成塾で学んだ成果を発揮して金沢市中央卸売市場を担っていただきたい。」と塾生を激励した後、塾生を代表して丸果石川中央青果株式会社の高島正吾さんが「日々、研鑽に励んでいく。」と宣誓しました。

また、式に引き続いて、山野市長による特別講義が行われ、「責任と誇りを持つまち金沢」、「世界の交流拠点都市金沢」などの言葉をキーワードにまちづくりの理念やビジョンなどこれまで取り組んできたこと、さらに、リーダーの資質として大切なことは、明確なベクトル（方向性）を指し示すこと、仲間のモチベーションを高めることと熱く語りました。市長の特別講義の後、塾生一人ひとりが「錬成塾」に向けての抱負を述べ、今後の塾への期待に胸を膨らませていました。



塾生を前に特別講義を行う山野市長



錬成塾に向けての抱負を述べる塾生